

Title	鈴木諒一教授略歴及び業績リスト
Sub Title	
Author	
Publisher	
Publication year	1986
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.29, No.1 (1986. 4)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-19860425-04053932

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田商学研究
29巻1号
1986年4月

鈴木諒一教授略歴及び業績リスト

学歴

昭和18年9月	慶應義塾大学経済学部卒業
23年9月	慶應義塾大学大学院特別研究生修了
34年	慶應義塾大学経済学博士

職歴

昭和18年10月	慶應義塾大学経済学部助手に就任
24年4月	同 大学 同 学部助教授に就任
32年4月	同 大学 商学部教授に就任
36年～37年	同大学より派遣されカリフォルニア大学留学
46年10月～48年9月	同 大学 商学部長
49年～54年	同 大学 評議会委員
49～51年および 53～56年	慶應義塾評議員

賞罰

昭和34年	『賃金理論の研究』にて慶應義塾賞を受賞
-------	---------------------

学会活動

- 昭和22年より
29年～35年
35年～43年
43年～45年
58年～59年
日本統計学会会員
同学会 評議員
同学会 理事
同学会 常任理事
同学会 会長
- 昭和24年～58年
昭和37年～40年
理論・計量経済学会会員
同学会 理事

3. 昭和41年～47年 日本經濟学会連合評議員

塾外活動

昭和21年	経済安定本部嘱託
22年～24年	大蔵省国民所得計算委員会委員
23年より現在に至る	統計審議会専門委員
23年	経済企画庁経済復興5ヵ年計画委員会幹事
24年	同 庁第2次経済復興計画委員会幹事
27年～30年	労働省労働統計審議会委員
34年～36年	通産省電源開発方式委員会専門委員
38年	経済企画庁国民経済審議会専門委員
39年	同 庁経済審議会委員
39年～41年	農林省生鮮食料品価格問題研究会委員
40年～42年	経済企画庁経済審議会・地域部会・国民生活分科会副委員長
45年～46年	文部省科学研究費審査員
22年～58年	社団法人統計研究会委員
44年～55年	同 研究会理事

著作目録

- 1 日本經濟の計量的分析（実業之日本社，昭和23年）
- 2 マーシャル経済学研究（夏目書店，昭和23年）
- 3 資本理論と生産計画（東洋経済新報社，昭和23年）
- 4 物価と生産（実業之日本社，昭和23年）
- 5 商業数学（慶應義塾大学，通信教育部，昭和23年）
- 6 経済数学（慶應義塾大学，通信教育部，昭和24年）
- 7 近代雇用理論と日本經濟（好学社，昭和24年）
- 8 近代数理経済学入門（研進社，昭和24年）
- 9 北欧学派（春秋社，昭和24年）
- 10 雇用理論と賃金理論（東洋経済新報社，昭和24年）
- 11 経済統計論（泉文堂，昭和24年）
- 12 近代経済学（金星堂，昭和24年）
- 13 国民所得の基礎理論（泉文堂，昭和26年）
- 14 初学者のための新しい経済学（金星堂，昭和26年）
- 15 経済変動論（金星堂，昭和26年）
- 16 計量経済学（紀文社，昭和29年）
- 17 ケインズ以後の経済学（泉文堂，昭和29年）
- 18 賃金理論の研究（日本生産性本部，昭和34年）（学位論文）
- 19 日本經濟と経済計画（泉文堂，昭和34年）
- 20 現代厚生経済学（至誠堂，昭和35年）

- 21 計量経済学新論（世界書院、昭和35年）
- 22 経済成長と生活水準（中央経済社、昭和38年）
- 23 物価と賃金（税務経理協会、昭和39年）
- 24 暮しの中の物価（東洋経済新報社、昭和40年）
- 25 *Essays in the Theory of Wages and Prices* (Keio Tsushin, 1966)
- 26 景気変動と資金需給（有斐閣、昭和42年）
- 27 経済学基礎理論（東洋経済新報社、昭和42年）
- 28 経済成長と賃金構造（泉文堂、昭和46年）
- 29 経済学序説（泉文堂、昭和50年）
- 30 現代の物価問題（泉文堂、昭和52年）
- 31 オイル・ショック後の日本の産業構造（慶應通信、昭和54年）

訳　　書

- 1 ピグウ「雇用と均衡」（有斐閣、昭和26年）
- 2 ハロッド「動態経済学序説」（高橋長太郎氏と共に訳、有斐閣、昭和28年）
- 3 ピグウ「厚生経済学」（氣賀、千種、福岡、大熊氏と共に訳、東洋経済新報社、昭和30年）